



鴻巣市立下忍小学校

令和5年1月31日発行

学校だより

©教育目標（目指す児童像）

「進んで学ぶ子」「思いやりのある子」「元気でがんばる子」

鴻巣市鎌塚10番地

TEL 548-2300

気づく目 感じる心 行動する力

校長 野本 昌宏

「校長先生、お願いがあります。」

先日、8人の6年生が校長室を訪ねてきました。担任もおらず、6年生だけでした。何事かな、と思いながら話を聞いてみると次のような内容でした。

ある日の掃除のときに、教室のごみを2、3年生がごみ庫にもってきたのですが、ごみ庫の扉が動かなかったり外れやすく、困っている。なのでぜひ直してほしいということでした。6年生からの宿題を受け取った私は、「みんなの、思いは受け止めたから、少し時間をください。」と話しました。

とてもうれしい6年生の姿でした。今回の件は、下級生の大変な様子に「気づく目」がないとまず始まりません。同じ様子やものを見ていても、気づく目がなければ、それが問題なのか気づくことができないものです。そして、大変だから何とかしないといけないと自分事として「感じる心」がなければ、手を貸してあげたり、問題を解決しようとは思わないでしょう。さらに、まず自分で問題の解決のためにできることをやってみる、できなければ協力して解決するという、「行動する力」がなければ、感じる心があっても、そのまま問題は放置されてしまいます。例えば、廊下にごみが落ちていてもごみに「気づく目」がなければそのままですし、落ちていることに違和感を「感じる心」がなければ、拾って捨てるという「行動する力」に結びつかないわけです。

卒業まであと2か月あまり、6年生が下級生に良きお手本としての姿を残していつてくれることを期待させる出来事でした。ぜひ、6年間の成長の姿を残された小学校生活の中で強く印象付けていってほしいと願っています。

ところで、6年生から私への宿題はどうなったかというと扉は修理不能でしたが、職員と相談の結果、ごみを置く位置を変更することで果たすことができました。校長室を訪ねてきた6年生に後日結果を伝え、問題を教えてくれたお礼と卒業まで良きお手本としての姿を下級生に見せてほしいという期待を伝えました。よく考えてみると、「気づく目」を鍛えないといけないのは、私自身だったのかもしれない。



吹上北中学校美術部による150周年記念屋上絵制作

150周年記念事業の一環として、屋上絵の制作があります。児童会から、吹上北中美術部に下絵のアイデアと、屋上に描くことをお願いしていました。

1月21日（土）寒風の中での作業となりましたが、チョークでの下書き、マジックでのなぞりと、1時間半ほどで仕上がりました。中学生の力にびっくりするとともに、その出来上がりのすばらしさに感謝します。後日、6年生が色をつける作業を行います。吹上北中の美術部の生徒の皆さん、顧問の先生そして、駆け付けてくださった校長先生ありがとうございました。



避難訓練（火災）

1月11日（水）に、火災が発生した時を想定した避難訓練を実施しました。子どもたちは、避難指示に従い、おしゃべりもせず、真剣に取り組むことができました。訓練後には、消防署の方から、火災発生時の避難の仕方や煙の怖さ等を説明していただきました。万が一の時に、子どもたち自身で、生命を守れる行動ができるよう、安全教育を推進していきます。



第2回学校保健委員会

1月20日（金）「第2回学校保健委員会」が行われました。今回は「心と体の健康をめざして～児童の生活習慣について～」というテーマで講師の方や学校薬剤師をお招きし、保護者の方々にもご協力いただき開催しました。3年生の児童も一緒に参加し、「元気になる朝ごはん」について一緒に考えました。

※ホームページの「校長室より」「下忍スナップ」にも学校の活動様子や詳細を掲載していますので是非ご覧ください。



お願い

※＜転出・転入の予定について＞新年度の学級数は、各学年の児童数によって決定します。学年によってはクラス数が変わる可能性があります。転出の予定がある場合は、なるべく早めに担任までお知らせください。また、近所に引っ越してくるご予定の方がいらっしゃる場合の情報等があれば、あわせてお知らせください。

※＜地震災害時の確認＞鴻巣市では、お子さんが学校にいる時、震度5弱以上の地震が発生した場合は、お子さんを学校に留置き、既に提出されている引渡しカードに基づき保護者等へ引渡しとなっております。災害時は混乱等が予想されるため徒歩での引取りにご協力をお願いいたします。